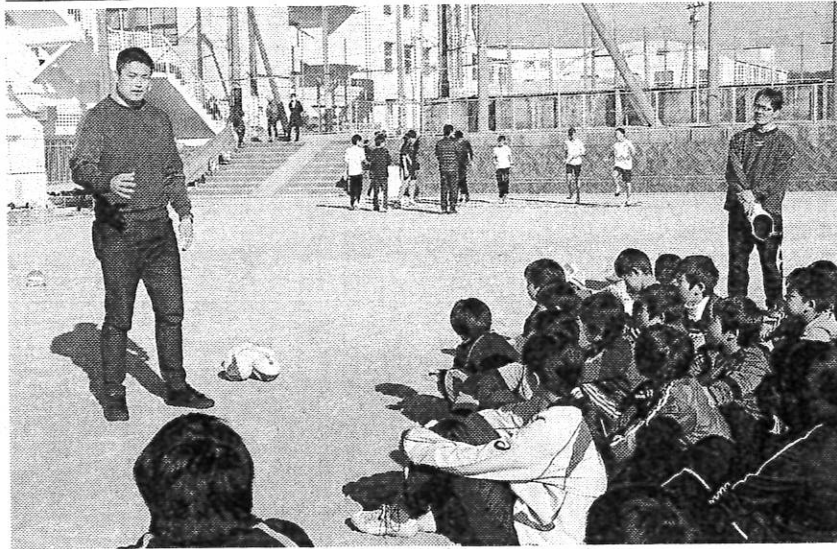


ラグビー 日本代表選手と交流 田辺 児童や高校生ら

ラグビー日本代表の谷田部洗太郎選手(パナソニック)が4日、田辺市学園の田辺高校グラウンドを訪れ、田辺市の少年ラグビーチーム「梅干しジュニアクラブ」の幼児や

児童、田辺高校と田辺工業高校のラグビー部員と交流した。

谷田部選手は知人の紹介で訪れた。児童らを前に「私は高校生からラグビーを始めた。尊敬する指導者と出会い、こ



子どもたちにラグビーは楽しいですかと語り掛ける谷田部洗太郎選手(田辺市学園で)

うして好きなラグビーを続けている。ラグビーをするのが楽しければ、うまくなろうと思える。ぜひラグビーを続けていってほしい」と語った。その後、子どもたちに日本代表のソックスやラグビーパンツをプレゼント。記念撮影やサインに応じていた。

上富田町岡小学校3年の楠本大空君(8)は「谷田部選手は背が高く、僕の2人分くらいあった。サインをもらえてうれしかった」、白浜町南白浜小学校6年の田元和夏子さん(12)は「テレビで見たのと同じ印象だった。話を参考にできたらと思う」と話した。

少年ラグビー交流大会

12日、田辺

梅干しジュニアクラブは12日午前9時から、少年ラグビー交流大会「第14回冬季梅干しカップ」を田辺市目良の多目的グラウンドで開く。県内外の7チームが参加し、交流試合をする。観戦を歓迎している。

紀南からは梅干しジュニアと上富田町のシーカラグビーアカデミーが参加。幼児、小学生の1・2年、3・4年、5・6年の各部に分かれて試合をする。